

「イノベーション探究Ⅰ」～地域再発見プログラム～ 第6回

1. 実施日

令和4年6月9日（木）6限

2. 場所

HR 教室（331 教室・332 教室）

3. 対象

グローバル科1年生（6・7組）

4. 講師

鳥羽高等学校 教諭 6組 ミューリニコラス 矢野 和久
7組 戸田 雄一郎 佐々木 啓成

5. 内容

- (1) パワーポイントスライドを使用して本日の内容について説明する。
- (2) 「決定した研究分野×京都」についてスピーチをする。
自宅課題として、「決定した研究分野×京都」をテーマにマンダラートを作成させ、それをういて4人グループで1人3分のスピーチをする。
- (3) 発表者のスピーチが終われば、グループ内で聞き手が順番に質問をする。
2分間の質問時間を設け、その時間内で質疑応答を繰り返す。
※(2)と(3)を4回行う。欠席者のいるグループはさらに質問時間を設ける。
- (4) それぞれのスピーチを参考にしながら、「京都」とつなげた研究テーマを決める。
参考資料として昨年度のイノベーションⅠの研究テーマを配布する。
- (5) マンダラートに決定した研究テーマを記入して提出する。
次回用の事前課題を配布して説明する。

6. 学び

- (1) スピーチ力と聞く力を高める。
- (2) 質問力を高める。
- (3) ディスカッションを通じて、目的を達成できるチームワークを育てる。

7. 次回への課題

「研究分野」に「京都」というキーワードを関連付けるのが難しいようであった。

8. 授業の振り返り

「研究分野」に「京都」というキーワードを関連付けるのが難しいようであったし、「京都＝和食」のイメージがあるから「食」に偏った議論が多くなった。「×京都」を考えさせるときには、京都の背景知識についての指導が必要かもしれない。生徒達は活発に議論していた。